



日本共産党
清水 雅人

国民健康保険税率の引上げについて

質問 本市の国保特別会計は、平成19年度まで一般会計からの法定外繰り入れを行っていたが、それ以後は独立採算。法定外繰り入れがなければ、特別会計は赤字になり、保険税引き上げの考えも見える。これまでの保険税率改定の特徴と、市民への公表時期、説明はどうだったのか伺う。

答弁 平成12年度、20年度に国の制度改正に基づく改定を行い、16年度に赤字解消のため抜本的な税率の改定をしました。

市民周知は、議決後に、広報等で周知しています。

質問 これまで議会議決前に、市民説明を一切していないのか。

答弁 議会議決前は、厚生常任委員会と国保運営協議会に伝えています。広報等で周知したことはありません。

質問 これほど重要なことが、市

民に知られずに議会にかけられることは常識的でない。引き上げるならば、市民の立場に立って進めるべき。現状では、平成29年度から保険料引き上げは、ありえないと思うが考えを伺う。

答弁 平成27年度末の決算時において国民健康保険準備基金は1億3,600万円を取り崩し、残高が約1,500万円を切る厳しい状況となっています。29年度からの税率見直しも視野に入れて検討を進めています。

質問 税率を変えるようなものを市民に知らせないで進めることは、刷新あるいは民間感覚、市民の常識をしつかりと理解しながら進めるという市長の政治姿勢に合わないと思うが考えを伺う。

答弁 市民の皆さんに政策形成過程を少しでも伝える努力をしています。国民健康保険についても、議会および国保運営協議会とも議論をしていきます。また、税率の引き上げは、国保加入者以外の市民にも関わる問題と考えていますので、慎重に判断をしながら早期に皆さんにお知らせするよう努力したいと思います。

その他の一般質問

■山口清悦 議員

1 店舗等支援事業について

■木下八重子 議員

1 4月に産業振興部に移管した国際課および8月に市役所に移転した観光協会と行政の今後の連携と事業展開について

2 菜の花関連商品開発の実施主体はどこか。また、商品化の今後の見通しについて

■渡邊龍之 議員

1 国勢調査の結果について

2 市立病院改革プランについて

3 学校再編について

■田村 勇 議員

1 ふるさと納税推進事業について

■清水雅人 議員

1 市役所庁舎の貸付等について

2 中央老人福祉センターの在り方について

3 保育士の正規職員・非正規職員の仕事と責任について

? 質問とは

議会での質問とは、議員が市の行政全般について、見解を質すものです。これに対し、質疑は議題となっている条例や予算の議案、各種報告に対して疑問点を質すことで、案件がなければ行つことができません。しかし、質問は、案件に制約されませんので、一般行政はもちろん、教育、選挙、農地行政など全般に質問することができます。このため、質問は行政を監視する絶好の機会と言えます。

本市議会において、通常、質問は一般質問と代表質問に分けられます。代表質問は、会派を代表した議員が45分の持ち時間の中で、市長の市政執行方針に対して行う質問で、第1回定例会または市長改選後の最初の定例会で行われます。それ以外の定例会では、一般質問が一問一答方式で行われ、議員一人ひとりが30分の持ち時間の中で、質問回数に制限されることなく、市の施策や考え方を引き出し、見解を質することになります。